



こ HP
ち は
ら か
ら
←

教育の今 ～「つながりが創る豊かな教育」を目指して～

校長 戎野和幸

第4期長崎県教育振興基本計画（令和6年度～令和10年度）が、県議会の議決を経て、令和6年3月に策定されました。この長崎県教育振興基本計画は、教育基本法や長崎県教育方針に掲げる理念の具現化を目的に平成21年度から長崎県教育委員会が策定しており、5年ごとに見直しされています。今後、広報用にデザインした「冊子」および「概要版リーフレット」が作成される予定ですので、作成された時に、改めてご案内します。

さて、少子化・人口減少により学校や地域のコミュニティは小規模化し、多くの人とのかかわりから生まれる、学びの豊かさが失われていくことが危惧されています。そのような時代だからこそ「つながり」は、大変、重要なものとしてとらえ、本計画においては、4つの「つながり」を示しています。

- ① 学校が校種を超えて「つながる」
- ② 学校・家庭・地域が「つながる」
- ③ 児童生徒間・学校間が「つながる」
- ④ 学校・家庭・行政・関係機関・民間団体等が「つながる」

本校においても「つながりが創る豊かな教育」を目指して、教育活動を行って参りますので、今年度もご協力をお願いします。

文責：校長 戎野和幸

[学校名]

長崎県立壱岐商業高等学校

〒811-5533

長崎県壱岐市勝本町新城西触
282

TEL: (0920) 42-0033

商高版「総合的な探究の時間」が始動しました！

～目指すは壱岐のためにアクションを起こせる人づくり～

先日、私の英語の授業で“A Pie in the Sky”という表現に触れました。直訳すれば「空に浮かんだパイ」、日本語で言うならば「絵にかいた餅」、つまり実現不可能なことを示すときの慣用句です。このとき私は、草案期の「ソウタン」を思い浮かべました。「それって何？」「無理じゃないですか？」からのスタートでした。

「ソウタン」は「総合的な探究の時間」という形となり、今年度4月10日から本格始動しました。この活動の目的は「壱岐を元気にする」です。抽象的すぎてそこまでの道筋が明確に見えないという声も聞こえてきそうですが、それこそ探究にうってつけなのです。なんとかしたい壱岐の困ったこと、もったいないからもっと生かせないだろうかと思う壱岐の魅力など、解決法がちょっとやそつでは見つからない、そういう事柄にあの手この手を尽くして本気で取り組むことこそが探究です。私たちは、この取り組む過程が、生徒一人ひとりをこれまでとは違うアプローチで育ててくれると信じ、「餅」ではなく「ブループリント（設計図）」を描きました。

現在1・2学年で毎週水曜日、総探の時間が展開されています。中心となって引っ張るのは本校の若手職員です。定期的に島内外から様々なバックグラウンドをお持ちの講師を招き、私たちの視点や思考が狭く浅くならないように手助けしていただいています。生徒たちは今はまだ引っ張られているだけのようですが、この先彼らが「わたしの探究テーマ」を見つけ、そのうちに自分たち自身の足で歩み始めていくように支援することが私たちの役目です。

島内で生まれる子供たちの減少はご承知のとおりです。10年後は学校の形を変える必要が出てきている可能性も想像に難くありません。今を生きる壱岐商業という学校は地域のために何ができるか—それは、壱岐の10年後、20年後、30年後を描いてアクションを起こせる人づくりだと思っています。ではどうするのか。私個人の印象論ではありますが、苦勞を買ってでも未来づくりに挑める人には、「想いをカタチにした原体験」があるものです。総探を通して生徒たちにこの原体験を得させることができれば最高です。まだまだ始まったばかりですが、今後の成長をどうぞ楽しみに。 R5総探PT 前田陽子

いよいよ

高総体開幕！

総合開会式は5月31日（金）、ヴェネックス総合運動公園かきどまり陸上競技場（長崎市）にて行われます。本校選手団17名（ソフトテニス部男子8名、バスケットボール部女子9名）は2番目に入場します。プラカーダーは2年3組永田りあさん、旗手は3年1組川井康聖さんです。

また、情報メディア部は6月に電卓競技会、ワープロ競技会、簿記競技会に出場が決まっています。

5月27日（月）には、壮行式を実施しました。報道部が作成した動画には、活動風景と共に主将と顧問の先生からのメッセージが込められ、各部主将から気合の入った決意表明を聞くことができました。壱州荒海太鼓部と吹奏楽部、野球部からも応援がありました。各部とも全力でぶつかってきますので応援よろしくをお願いします！



4月から新しく赴任された先生方よりメッセージ

竹下夏佳先生（国語科）

香岐の第一印象は、香岐商の先生方はさることながら、売店のお姉さん、コンビニの店員さん、道ですれ違った人まで「親切でフレンドリーな人が多い！」です。皆さんのおかげで気持ち良く香岐生活をスタートできました。精一杯頑張りますのでよろしくをお願いします。

伊藤洋先生（商業科）

今年度より香岐商業に赴任しました伊藤 洋と申します。2 3 年前に1 回目、1 2 年前に2 回目、そして今回3 度目の香岐での勤務、香岐での生活1 0 年目となります。香岐は私にとって第2 の故郷です。子ども達の成長のために精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

神手由紀子先生（理科）

「香岐は神々が宿る島ですからね、縁がありますね」 転入手続きの際、役場の方が私の名前を見てそうおっしゃってくださいました。私も香岐の島から呼ばれて来たと思っています！ 商高生がイキイキとした高校生活を送れるよう尽力します！

山佐菜月先生（家庭科）

初めての香岐島で、新しい発見ができることにわくわくしています。至らない点もあると思いますが、先生方や保護者の皆様、地域の皆様方の力をお借りしながら、生徒たちと真摯に向き合い、頑張ります。よろしくお願ひいたします。

明石啓汰先生（地歴公民科）

西陵高校より赴任してきた明石啓汰と申します。←構成上不要であれば削ってください。）旅行が好きで、「“香岐”にもぜひ行ってみたい」と思っていましたので、ここに赴任できて嬉しく思っております。未熟者ですが、生徒のために全力を尽くし生徒とともに成長していく覚悟です。どうぞよろしくお願ひいたします。

江上健太先生（商業科）

保護者の皆様、初めまして。本年度から赴任しました25歳新任の江上健太です。若さと持ち前の元気と明るさを発揮して生徒に寄り添い、生徒の成長の手助けができるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

馬場裕希先生先生（外国語科）

初任校として香岐商業で勤務させていただきます。3月まで大学生だったので、まったくわからないことだらけの毎日ですが、生徒に一番近い存在になりますので、自分の高校時代の経験を思い起こしながら生徒と接していきたいと思ひます。これからよろしくお願ひします。

大久保浩三先生（保健体育科）

はじめまして。この度の異動に伴い、香岐高等学校から本校へ着任致しました大久保浩三です。よろしくお願ひ致します。私の指導テーマは、「いかにして香岐の子供たちに、たくましさ、思いやり、創造力、機転を利かせた行動・言動を育てたい。」ということです。このテーマに則って、日々悩み、努力して参ります。

下條亜希子先生（数学科）

令和5年の3月末に香岐商業を離れ、佐世保に異動することになったとき、何年かしたら香岐に、香岐商業に戻りたいと思っていたら、まさかの1年で帰ってきました。また新たな気持ちで頑張ります。

岩本千春先生（地歴公民科）

この度、香岐商業高校でお世話になります、岩本千春です。社会科を担当します。今まで違う仕事をしていましたが、私にできる誰かのお手伝いがないかと考え、思い切って転職しました。不慣れで勉強の毎日ですが、母のような大きい愛情と厳しさを持って成長のお手伝いできたらと思っています。保護者のみなさま、どうぞよろしくお願ひいたします。

大津陽子先生（商業科）

皆様はじめまして。島の魅力に惹かれ子供のいきっ留学の実現によりご縁があり香岐商業へ赴任して参りました。本校の魅力ある特色を活かした教育活動に邁進して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

